



H30.2.28

～夢と希望のわが母校～

光春小だより

練馬区立光が丘春の風小学校 校長 世古 徳浩
〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1 Tel 3976-5861 Fax 5383-3592

【本校の教育目標】

- 元気な子
- 思いやる子
- 考える子



春風ちゃん

意志を強くもつ

校長 世古 徳浩

『西の魔女が死んだ』(梨木香歩 著)から「西の魔女」の言葉を紹介します。主人公の少女まいは、中学に進んで間もなく、学校へ足が向かなくなります。大好きなおばあちゃん(西の魔女)から、まいは魔女の手ほどきを受けます。魔女修行の肝心かなめは、「何でも自分で決める」「意志を強くもつ」ということ。

「悪魔を防ぐためにも、魔女になるためにも、いちばん大切なのは、意志の力。自分で決める力、自分で決めたことをやり遂げる力です。その力が強くなれば、魔女もそう簡単にはとりつきませんよ。まいは、そんな簡単なことっていりますけれど、そういう簡単なことが、まいにとってはいちばん難しいことではないかしら。」

「ありがたいことに、生まれつき意志の力が弱くても、少しづつ強くなれますよ。少しづつ、長い時間をかけて、だんだん強くしていけばね。生まれつき、体力のあまりない人でも、そうやって体力をつけていくようにね。」

最初は何も変わらないように思います。そしてだんだん疑いの心や怠け心、あきらめ、投げやりな気持ちが出てきます。それに打ち勝って、ただ黙々と続けるのです。

そうして、もう永久に何もかわらないんじゃないかと思われるころ、ようやく、以前の自分とは違う自分を発見するような出来事が起こるでしょう。そしてまた、地道な努力を続ける、退屈な日々の連続で、また、ある日突然、今までの自分とは更に違う自分を見ることになる、その繰り返しです。」

おばあちゃんの言葉の中に、生きていく上で大切なことが表現されています。卒業生の皆さん、そして、春風小の子供たち、頑張れ！！

<3月の生活目標>

1年間の生活を振り返ろう

<3月のあいさつ目標>

「お、あ、し、す、さ」心をつなぐ合い言葉

生活指導部

今年1年を振り返ってみると、「こんなにできることが増えたんだ。」と気付くことがいくつもあると思います。「もうちょっと頑張ればできるのに」と思い浮かんだことがある子供には、1年間の「仕上げ」として挑戦させていきたいと思います。できるようになったことは、子供たちにとって大きな自信になります。この1年で達成できしたことや課題となったことを子供たちと振り返り、進学・進級に向けて意欲を高めていきます。

3年社会科見学

3年生は、2月20日に社会科見学に行ってきました。最初の見学先、石神井公園ふるさと文化館では、学芸員さんの説明を聞いたり、昔の道具に触れたりしながら、昔の暮らしの学習のまとめができました。しっかりとメモを取る姿勢が素晴らしいです。

暖かく、穏やかな日差しの中、昼食を光が丘公園でとることができました。

午後の見学先は、アカオアルミ株式会社です。23区内唯一のアルミ圧延メーカーです。アルミ製品のもととなるアルミが溶解炉で溶かされたり、引き延ばされたりしていく様子を目の前で見ることができました。



6年社会科見学

6年生は、2月27日に小学校生活最後の社会科見学を行ってきました。

国会議事堂では、見学校多数のため、駆け足での学習となりました。国会議事堂の正面に向かって右側にある参議院の本会議場を見学することができました。

科学技術館では、館内を自由に見学しました。様々な展示物や体験プログラムを通して、科学技術を身近に感じることができました。

その後訪れた高等裁判所では、見学だけでなく、実際の法廷を使って、裁判を体験することができました。社会科で学習した政治や裁判を身近に感じられた一日でした。



二分の一成人式

2月10日、4年生が行った二分の一成人式には、たくさんの保護者の方々に参観していただきました。

今回の二分の一成人式では、まず、教室で10歳の今、「思っていること」「宝物のこと」「夢中になっていること」「将来なりたいもの」等を発表しました。どの子も10年間積み重ねてきた“今の自分”を堂々と発表することができました。

続いて、体育館では、できるようになったことの発表や、家族への感謝の気持ちを込めた合唱・合奏を行いました。

二分の一成人式を通して、子供たちは、自身の成長を実感でき、今まで支えてくれた家族への感謝の気持ちを振り返ることができたことだと思います。

3月に入り、学年のまとめの時期となります。この1年の生活を振り返り、高学年に向けて、学校生活をより意欲的に過ごせるよう指導を続けてまいります。

